

4. 会誌及び著書の出版

4-1 広報委員会

本委員会は、当協会の目的達成に必要な各種の情報及び事業活動に関する情報を関係者に積極的に広報することを目的として、継続設置されている事業実施機関であり、年間4回の機関紙「大学教育と情報」を発行する他に、大学関係者に広域的に伝達するためホームページにも掲載している。

(1) 会誌「大学教育と情報」の発行

本年度は、「Vol. 13 No. 1号」から「Vol. 13 No. 4号」を発行した。発行部数は、17年3月末日現在、全国の私立大学・短期大学・当協会賛助会員、関係省庁及び関係団体・関係機関を中心に21,000部となっている。

編集は、読者に魅力ある会誌となるよう、次の点を基調として発刊している。

- ① 機関紙に当協会の活動目的（教育の質的向上、教育改善）が反映されるよう、教育理念、教育理念を反映したカリキュラムと、それを実現するための具体的な取り組みとしてITを活用している事例を定期的に紹介する。
- ② 教育改善のためのファカルティ・ディベロップメントの参考となるよう、ITを中心とした企画から、情報関係ではない教員も興味を持てるような企画まで、広く大学教育の問題をテーマとして「特集」に取り上げることとしている。教育問題を解決するための情報誌として活用されるよう編集企画を工夫する。
- ③ 加盟校のIT活用教育と支援環境について、「教育支援環境とIT」として継続して掲載する。
- ④ 海外におけるITを活用した教育や環境の話題について、最新情報を翻訳し、紹介する。
- ⑤ 学系別教育におけるIT活用事例を継続して紹介する。今まで掲載した学系別分野であっても、視点を変えて再度取り上げていく。
- ⑥ 教員が体験したIT授業への苦労話を「授業改善奮闘記」として紹介し、事例紹介などでは紹介できない生の情報を提供する。
- ⑦ より多くの教員に情報提供するため、加盟校の機関紙の配布リストに、私情協の調査回答者（13年度実施）、過去の大会・フォーラム等参加者

を追加し、配布先を拡大する。

(2) 会誌「大学教育と情報」Vol. 13 No. 1~No. 4の掲載内容

以下に、4回発行の内容を掲載する。

【大学教育と情報 Vol. 13 No. 1】

- ・卷頭言「医療人育成のための利便さとぬくもり」 廣重 力
- ・特 集「教育ミッションとIT化」「教育目標を反映させたカリキュラム作りと教育の実践～中部学院大学～」 本田 修也
「学生による授業調査からコミュニケーション重視へ～慶應義塾大学～」 福田 忠彦
「リベラル・アーツ教育への入り口～国際基督教大学の入試～」 M. William Steele
- ・英語教育における情報技術の活用
「中部大学の英語教育におけるIT活用：最近の試み」 淡路 佳昌
「主体的な英語学習から専門的な人材育成へ」 田口 純
「英語教育・学習支援のためのオンライン教材作成～立教大学学術推進特別重点資金（立教SFR）プロジェクト～」 小林 悅雄
「ITを活用した英語教育の学習方略～帝京科学大学の事例～」 山本 涼一
- ・教育支援環境とIT
東京慈恵会医科大学／自治医科大学
- ・私情協ニュース
- ・賛助会だより

【大学教育と情報 Vol. 13 No. 2】

- ・卷頭言「学生のための情報技術利用環境の整備」 三浦 宏文
- ・特 集「教育ミッションとIT化（2）」「教育目標を反映させたカリキュラム作りと教育の実践～金沢工業大学～」 楠谷 吉郎
「名古屋学院大学における教育へのIT活用に対する取り組み」 皆川 芳輝
「アカデミックインターンシップの全学的展開～中央大学～」 小口 好昭
- ・機械工学の教育における情報技術の活用
「デジタルエンジニアリングによる機械系ものづくり教育の試み」 青木 義男／入江 寿弘／川幡 長勝
「機械工学教育におけるe-Learningの展開」 角田 和巳
「時間と空間の制約からの解放をめざして～法政大学の国際遠隔講義への取り組み～」 田中 豊
- ・教育支援環境とIT

吉備国際大学／関西福祉科学大学

- ・投稿「通訳トレーニングに対応したCALL教室の構築」

長尾ひろみ／出口 弘

「携帯を利用した質問等収集システム～講義での携帯利用の一形態～」

樋口 克次

- ・文部科学省ニュース
- ・私情協ニュース

【大学教育と情報 Vol. 13 No. 3】

- ・巻頭言「医学教育における情報革命（変革）」 日置絃士郎

- ・特 集「教育ミッションとIT化（3）」

「e-Learningを介した新たな教育プログラムの展開～千歳科学技術大学～」

小松川 浩

「東京電機大学情報環境学部における学生の自主自立を目指した独創的な
教育の実施」 土肥 紳一／中村 尚五

「全e-Learningによる大学通信教育課程の実践～早稲田大学～」 西村 昭治

- ・教育事例紹介：経営工学

「リアルタイム授業評価システムを用いたプロジェクトマネジメント教育」
越島 一郎

「産学協働による『e ラーニングで学ぶモノづくり』実践教育～コア・カリキュラム
としての『サイバーマニュファクチャリング講習』の開発と実践～」 玉木 欽也

「生産システムに関するSelf-Directed Learning教材の開発」 細野 泰彦

- ・教育支援環境とIT

江戸川大学／文京学院大学

- ・投稿「歯学部での病理学カリキュラムと自習教材の開発」

佐藤かおり／江成 里香／柳下 寿郎／青葉 孝昭

私情協ニュース

- ・翻訳「リベラルアーツカレッジのIT事情について」

A Liberal Arts IT Odyssey

【大学教育と情報 Vol. 13 No. 4】

- ・巻頭言「情報教育の進化」 児玉 正憲

- ・特 集「教育ミッションとIT化（4）」

「IT活用による複数言語教育プログラム～京都外国语大学～」

村上 正行／梶川 裕司／堀川 徹志

「全学的な学習支援の取り組みについて～関西国際大学～」 山下 泰生

「学生の人間力を育む福祉実習教育の開発～佛教大学～」 坂本 勉

- ・教育事例紹介：法律学
 - 「法律知識ベースシステムを活用した法創造教育」 吉野 一
 - 「サイバーコートシステムと法学教育のIT化」 笠原 豪彦
 - 「法科大学院におけるe-Learningの意義と活用事例」 中村 壽宏
- ・教育支援環境とIT
 - 大阪国際大学／金沢学院大学
 - ・授業改善奮闘記「学生から学び、学生と一緒に学ぶ」 岡田 礼子
 - ・文部科学省ニュース
 - ・賛助会員だより
 - ・翻訳「リベラルアーツカレッジのIT事情について」（前号続き）
 A Liberal Arts IT Odyssey
 「1+1が2以上になる：IT／図書館 統合組織」
 Greater Than the Sum of Its Parts: The Integrated IT/Library Organization

（3）会誌「大学教育と情報」の私情協ホームページへの掲載

大学・短期大学の関係者にさらに広域的に伝達するため、会誌を私情協のホームページに継続して掲載した他、全文検索でエラーが生じないよう、昨年度から継続して検索機能の見直しを行った。

4-2 出版物の刊行

「論文誌情報教育方法研究」を11月の総会で、「平成16年度私立大学教員による授業改善調査（中間報告）」を平成17年3月の総会で紹介するとともに、会員校に配布した。